



強・明・温



No. 1

文責 教頭

昭和33年(1958年) 開校創立67年目

41名の新入生を迎え、令和6年度がスタートしました

【始業式の学校長の話】

今年の冬は暖冬と予想されましたが、気温の変動が大きく、後半には大雪となった時期もありました。そんな中、季節は冬から春へと変わり、立科中の桜やチューリップは、つぼみを大きく膨らませ、41名の新入生と進級した2、3年生を温かく迎えております。1年生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。2年生、3年生の皆さん、保護者の皆様、進級おめでとうございます。

この4月に立科町立立科中学校の校長に赴任いたしました堀内貴之と申します。歴史と伝統があり、地域の方々や多くの卒業生に支えられている立科中学校で子どもたちや保護者の皆様と一緒に活動できることを嬉しく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、4月4日(木)に一学期始業式、第67回入学式を行い、入学式では意欲に満ちた41名の新入生を迎え、立科中学校生徒総数133名で令和6年度が動き出しました。

1学期の始業式では、一人一人がこの一年間を振り返ったときに、「自分は成長した」と言える1年間にしたいと話しました。目標を達成するために取り組むこと自体が「成長」ですが、目標が達成できればさらに「成長した自分」を実感することができると考え、次の3つのことを話しました。

(1) 自分を信じ、やり続けること

- ・人と比べる必要はありません。自分の得意なこと、苦手なことを自分で理解しながら、自分にはできる。自分には可能性があると思え、やり続けることが大切です。でも、途中で困難にぶつかって「ダメだ」「できない」「無理」「諦めたい」と思うことがあるかもしれません。そんなときに、助けてくれるのは自分を取り巻く周りの人たちです。

(2) 自分も周囲の人も大切にすること

- ・自分の気持ちが弱くなっているときに助けてくれるのは、周りにいる人たちです。苦しい時に一緒にそばにいて、寄り添ってくれる人もいるでしょう。行動をおこし支えてくれる人もいるでしょう。目に見えないところで支えてくれる人もいるでしょう。きっかけや勇気をくれるのは周りにいる人たちによるところが大きいです。是非、周りにいる人たちを大切にしてください。そして、逆の立場の時は、自分から手を差し伸べてあげてください。

(3) 挑戦すること

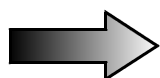
- ・成功や失敗から人は学び、成長すると思っています。特に、失敗からは多くのことを学べます。どうしたら成功するのか。失敗の原因は何だったのか。そこから工夫やアイデアが生まれます。是非、失敗を恐れず、勇気をもって挑戦してください。

一人一人が目標に向かって、自分の力を発揮し、その成長を実感することができる楽しい学校生活になることを期待しています。

立科中学校 学校教育目標

強く 明るく 温かく

- | | | |
|-------------------|---|-------------------|
| ○ 健康で粘り強い心と身体 (強) | … | たくましく 柔軟な 心・身体・思考 |
| ○ 深く確かな知識 (明) | … | 自ら学び 共に学ぶ生徒 |
| ○ 思いやりのある美しい心 (温) | … | 自分も仲間も大切にできる生徒 |



合い言葉

生徒が学びの主人公

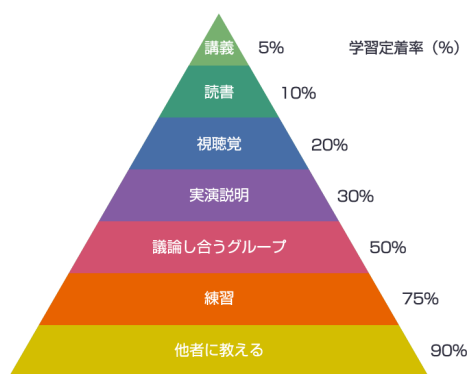
上記の目標の実現に向けて、一人一人が生き生きと輝き、自分自身の成長を感じられるよう教職員一丸となって努めてまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様には、今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。

合い言葉は「生徒が学びの主人公」

学習オリエンテーションを行いました。「2075年はどんな世界（日本）になっているだろう？」という問いから始まりました。生徒はグループになり、それぞれの考えを伝えながら、50年後の明るい未来と課題について考えました。そして、「その未来に向かって、自分はどうするか？」という問いにも、仲間の考えをもとに、自分の考えを整理する生徒の姿がありました。

では、「今から将来に向けて準備をしていこう」と係から授業の約束や受け方・家庭学習についての基本的な説明がありました。左図の「学習定着度」を示しながら、先生の話聞いているだけでは、

学習の定着度（ラーニングピラミッド）



定着率が低いこと、主体的に話し合い、意見を出し合い、練習することで定着率が高くなることから、授業では、積極的に意見を伝え、協働しながら意見を練り上げ、自ら動き、練習や実践で活用できるようにして欲しいこと。

家庭学習では、取り組む姿勢について、現在の課題が伝えられ、与えられる学習ではなく、自分にとって必要な学習を、自分の力に合わせて、自分から求める（主体的な）学習を行うようになって欲しい。

そのきっかけとして、「家庭学習の手引き」や「自学ノート」を活用しよう。と提案がありました。その後、端末（タブレット）の利用について説明があり、学習の道具（文房具）として有効に、かつ、正しく利用するためのルール等について確認をしました。

家庭学習の課題について

◇よくありがちな例

- 国語において、漢字を機械的に書き続ける
 - 数学において、できる問題だけを解く
 - 英語において、英単語をひたすら書き続ける
- ⇒ 早く終わらせたい～

「作業」や「こなすもの」になっていませんか？

授業で「理解」し、家庭学習で「定着」を！

3年生修学旅行 4/7～9日 京都・奈良

多くの世界遺産や国宝に触れるとともに、係活動等、仲間と協力して自分の役割をきちんと果たし、かけがえのない思い出に残る修学旅行になりました。

保護者の皆様をはじめ多くの方にご支援をいただき、無事に修学旅行を終えることができたことに感謝です。

※写真の掲載を省略しています。

新任職員紹介

この4月より立科中学校でお世話になります。よろしくお願いします。

※氏名の掲載を省略しています。



今年も花壇にチューリップがきれいに咲きました。